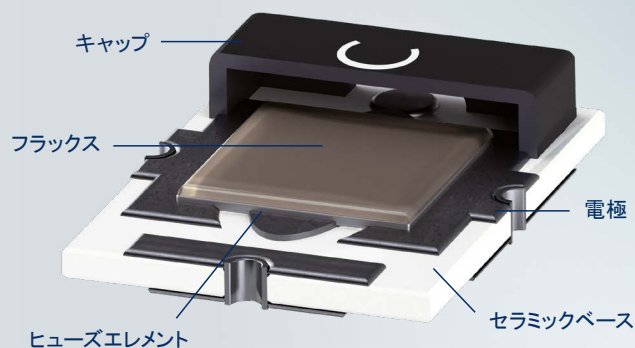


SEFUSE® バッテリーヒューズ D6Sタイプ

リチウムイオンバッテリー用表面実装ヒューズ

SEFUSE® バッテリーヒューズD6Sタイプは、充電式の電子機器や家電製品、電動工具、乗り物などのリチウムイオンバッテリーパックにおいて、過電流や過充電によるダメージや異常からリチウムイオンバッテリーを保護し、発火や発熱を未然に防ぐために用いられます。

バッテリーヒューズD6Sタイプは、表面実装型設計で用途に応じた電流値やサイズよりお選びいただけます。

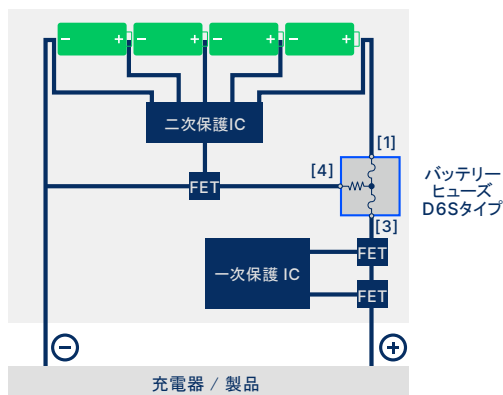
製品ラインアップ / 用途例

シリーズ	電気定格		寸法 (mm)			安全規格	用途例				
	定格電流 (A)	定格電圧 (Vdc)	H	L	W		モバイル機器	コードレス・ロボットクリーナー	電動工具・ガーデンツール	電動アシスト自転車	電動バイク
D6SC シリーズ	12	36	0.85	4.00	3.00	UL/TÜV	✓	✓			
	15						✓	✓	✓		
	22	62					✓	✓	✓		
D6SA シリーズ	30	62	0.90	5.40	3.20	UL/TÜV		✓	✓	✓	
D6SE シリーズ	30	80	1.70	9.50	5.00	UL/TÜV		✓	✓	✓	
	45							✓	✓	✓	✓
	60							✓	✓	✓	✓

SEFUSE[®] バッテリーヒューズ D6Sタイプ

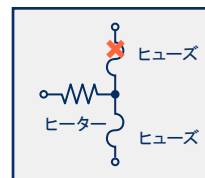
リチウムイオンバッテリー用表面実装ヒューズ

動作原理/回路図



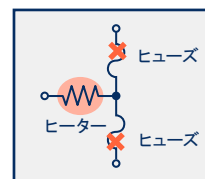
過電流

機器使用時に、定格値を超える電流がヒューズエレメントに流れると、ヒューズエレメントが溶解し、回路を迅速に遮断します。



過充電

過充電が発生するとFETが動作し、ヒューズ内蔵の自己発熱用ヒーターに通電することにより、ヒューズエレメントが溶解し回路を遮断します。



使用上の注意事項

設計上の注意

- 本書に記載されている規格はUL標準基板(0.6t片面銅張ガラスエポキシ基板)に実装して確認をしております。使用する基板の熱容量によって特性が変動しますので、ご使用の際には、御社製品に使用する基板にてご確認下さい。
- 御社が用途に応じてバッテリーヒューズの品種選択、実装位置、実装方法を決定し、その適否を判断していただく必要があります。決定が妥当であるかどうかを評価するために、バッテリーヒューズが実際に使用される状態に実装された最終製品を、通常使用状態や予測される可能な限りの異常状態にして繰り返し試験し、ご確認いただくことをお勧めします。バッテリーヒューズの本体温度は通電することにより自己発熱するため、雰囲気温度より高くなります。ただし、実装方法や状態によって上昇する温度がさらに高くなることもありますので、実際に使用しようとする状態にバッテリーヒューズを実装し、最終製品を動作させ、バッテリーヒューズの本体温度を測定して下さい。
- 航空宇宙機器、航空機器、原子力発電制御システム、生命維持のための装置またはシステム、輸送機器の制御ユニット、及び安全に関係するユニット等には使用しないで下さい。本製品は家庭電気製品、OA機器、AV機器(オーディオ・ビジュアル機器)、コンピュータ通信機器、計測機器、パーソナル機器およびパワーアプリケーション(電動工具、E-バイク等)に使用されることを意図してつくられています。
- バッテリーヒューズを樹脂封止しないで下さい。本製品に樹脂封止を行うと、製品内部へ樹脂が入り込み、仕様を満足しない可能性があります。なお、樹脂封止後の製品については品質保証の対象外となりますのでご注意下さい。
- バッテリーヒューズを水、有機溶剤などの液体中や、亜硫酸ガス、窒素酸化物ガス、高湿度などの雰囲気中で使用しないで下さい。実装前及び実装後の本製品を、洗浄(超音波及び浸漬洗浄等)しないで下さい。洗浄すると、エレメント上のフラックスが流れてしまい、仕様を満足しない可能性があります。また、本製品に洗浄液が触れる事で同様の症状が起こりえます。なお、洗浄後の製品については品質保証の対象外となりますのでご注意下さい。
- 本製品を実装した基板につきましては、端子がランドに確実に接続され、端子[1] - [4]間、及び端子[3] - [4]間の直流電気抵抗が所定のヒーター抵抗値になっていることをご確認下さい。
- 実装はんだ修正にて取り外した製品の再使用は行わないで下さい。

廃棄上の注意

- 産業廃棄物に該当するため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って処理してください。または産業廃棄物の処理専門業者に委託して処理してください。

その他の注意

- バッテリーヒューズの取り扱い上の注意を知らない一般の消費者が、バッテリーヒューズを扱うことが予想されるときには、一般の消費者がバッテリーヒューズの実装、取り外し、交換等を行わないように、取扱説明書等で注意を行って下さい。

schott.com/batteryfuse

ショット日本株式会社 〒528-0034, 滋賀県甲賀市水口町日電3-1
Phone: 0748-63-6610, tf.sjc@schott.com

SCHOTT